



生涯学習センターだより

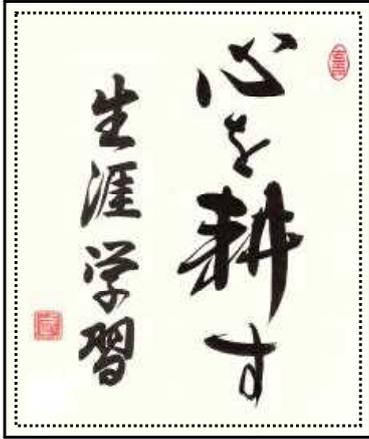
2017. 7. 31 (月)

7月号 (2017年度第3号: 通巻12号)

発行: 秋田県生涯学習センター

～「生涯学習」で心を豊かに～

副所長 後藤 武之



夏空のまぶしい季節となりました。この4月より当センターに赴任いたしました後藤と申します。これまで高等学校・書道の教員として勤務してきました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度も当センターでは本県生涯学習の中核施設として、だれでもが豊かに学び、その成果を適切に生かすことのできる生涯学習社会の構築をめざし、県民の皆様への様々な学びの機会の提供に努めています。中でも「あきたスマートカレッジ」は、今年もたくさんの方々に受講いただき各講座とも好評を得ております。受講者は60代以上の方々が中心ですが、皆さんいきいきとはりきって学んでいる様子が伝わってきます。中には、90歳近い方で数多くの講座を受講されている方もおりますし、ご年配のご夫妻で一緒に受講されている方々も見られます。学ぶということは求める心を持っていることであり、向上心があることだと思います。どの人も同

じように年月は流れますが、ぼんやり生きてきた人と何かを求めて生きてきた人とでは、心の豊かさにおいて差があるように思います。

当センターでは、年代にかかわらずだれでもが生涯にわたっていきいきと学び、行動できるよう、皆様とともに生涯学習の推進に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。



♥ 行動人についてご紹介します



「横手市ジュニア・リーダー」でボランティア活動などで頑張る中高生のみなさんについてお話を伺いました。

平成12年度、旧横手市で発足された組織で、友好都市の厚木市と交流を行う際に18名の中学生で活動を開始したことが始まりでした。現在は、高校生18名と中学生16名の34名で、活動内容は多岐に渡りますが、主にボランティアやイベントへのスタッフ協力、スキルアップを目的とした研修会への参加を行っています。また、毎月1回行う「つどい」では、イベントへ向けた話し合いやレクリエーションダンスを練習するなど、様々な協力依頼に対応できるように励むことも忘れずに活動しています。

平成29年度の目標は「ボランティア活動の強化」です。市内では青少年ボランティア団体の中核として活動し、県内ではジュニア・リーダー組織の中心となれるように心掛け、「心豊かでたくましく地域を担う人材育成」を目指し活躍していきたいとのことでした。

♠ 自主企画団体の活動を紹介します

今月号は、^{すま}^く^{かい}須磨句会のみなさんです

今年6月、3回にわたって行われた、あきたスマートカレッジ「まなびスタート講座 俳句入門講座」の受講者が自主的に結成したグループです。講師の武藤素魚先生的情熱が受講生に伝わり、俳句を継続して学びたい方々14名が集いました。まさに、県の生涯学習の人間像「行動人」として7月から活動し始めています。今後は、この須磨句会を通して、日々の生活を豊かにすることはもちろん、人的ネットワークが広がり地域への関わりも増えていくことと思います。

須磨句会のネーミングはスマートカレッジをもじったということ。粋ですね。





5月11日から3週連続で、秋田県立博物館主査(兼)学芸主事の丸谷仁美先生による民俗基礎講座が開講されました。これは、民俗・文化等に関わる専門講座をより理解していただくためのもので、民俗学をこれから詳しく学んでいきたい方々を対象としました。1回目は、「民俗学の基礎知識」で、民俗学とは何かに始まり、柳田國男・折口信夫・渋沢敬三の考え方や戦争と民俗学の動向を丁寧に解説してくださいました。2回目は、「祭り・行事の基礎知識」と題し、秋田の年中行事や民俗芸能の概要と、花輪ばやしなどの事例について詳しく分かりやすく伝えてくださいました。また、3回目は、「秋田の民俗」の中で、結婚、出産・育児、節目の年齢の儀礼、お葬式等の人生儀礼を最後は先祖になることの話でまとめてくださいました。加えて、文化財保護法を提示しながら有形・無形文化財と民俗文化財との違いについても教えてくださいました。毎回90名近い申込があり、民俗学への興味関心の高さをうかがい知ることが出来ました。民俗学と歴史学のつながりを考えさせられる講座でした。

◆ 展示ホール点描

6月20日(火)から7月6日(木)まで、にかほ市在住の佐々木隆一さんによる作品展「組木絵とバードカービング展」を開催しました。組木絵(インターシア)は、木象嵌細工や組木細工の一種です。自然の木の色を絵の具代わりとし、たとえば黒色に黒檀、白色にカエデなどの銘木(木目などに趣のある木材)を使います。木目を毛並みや筆跡の表現に生かしてパズルのように組み合わせ製作用の浮き彫りに仕上げられており、木目の変化も楽しめるアート作品になっています。作品の材料となる木は着色せずオイルフィニッシュ仕上げにし、自然の色や光沢、木目を生かすようにしています。この技法は佐々木さんが長年の経験から生み出されたもので、国内では他に類例が無いそうです。



バードカービングは、木を角材から削って羽根1枚1枚を丁寧に彫り、アクリル絵の具などで彩色したリアルな鳥の彫刻です。鳥の目はガラス、足は針金などを使い、まるで生きているかのように仕上げられています。展示では、写真のカワセミをはじめ、ヒバリ、カルガモ、ハクトウワシほかの彫刻が紹介されました。見事な作品の数々に目を引かれた多くの来館者の方が長い時間、展示会場に足をとめて見ていかれました。

♣ 8月に開催予定の講座・研修は次のとおりです

※会場(座学): 秋田県生涯学習センター(有料講座は1回420円)

◆まなびスタート講座(無料講座)

- パソコン&情報機器入門
8月10日(木)・17日(木) [13:00~15:00]

◆連携講座(無料講座)

- 明快!アートゼミ
8月8日(火) [13:30~15:00]

◆あきたふるさと講座(有料講座)

- 【行動人実践コース】ビデオで地域を紹介しよう
8月2日(水) [19:00~20:30]
- あきたの民俗・文化
8月5日(土) [10:00~11:30]
- あいLOVEあきた~行動人編~
8月26日(土) [13:30~15:00]

◆あきた教養講座(有料講座)

- クオリティ・オブ・ライフ
~もっと知りたい!学びたい~
8月5日・19日(土) [13:30~15:00]
16日・23日・30日(水) [19:00~20:30]
- 歴史リレー講座~秋田の通史~
8月19日(土) [10:00~11:30]
- 文学リレー講座~戦中・戦後の文学~
8月26日(土) [10:00~11:30]

■生涯学習・社会教育関係者研修

- 8月25日(金) 地域活性化研修②
横手市雄物川地域 [13:00~15:30]